

富士根南地区社会福祉協議会推進委員について

富士根南地区社会福祉協議会 研修部

1) 活動エリア

富士根南地区社会福祉協議会（全16区）

↓

小	小	小	小	小	上	大	大	大	杉	杉	杉	杉	杉	杉	杉
泉	泉	泉	泉	泉	小	岩	岩	岩	田	田	田	田	田	田	田
1	2	3	4	5	6	泉	1	2	3	1	2	3	4	5	6
区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区	区

2) 加盟団体と登録人数

<加盟団体名>

<人数>

① 自治会（区長）	16
② 民生児童委員、主任児童委員	34
③ 保健委員	20
④ 保護司	1
⑤ 厚生保護女子会	17
⑥ 福祉委員	16
⑦ シニアクラブ	10
⑧ 根南女性連絡協議会	20
⑨ 交通安全協会	4
⑩ 介護支援推進委員	6
⑪ 青少年指導委員	18
⑫ 根ねっ子	12
⑬ おっきい和	8
⑭ 根南ボランティア	43
⑮ 個人	19

計 244 (兼務者がいるので実質は223名)

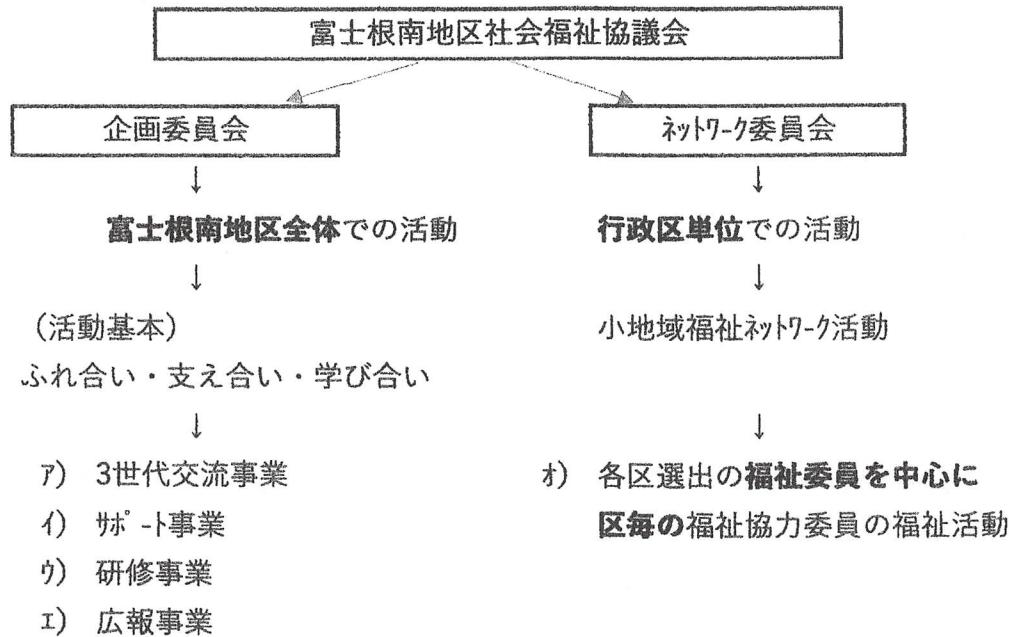
3) 活動目標

人にやさしい福祉のまちづくり。

↓

子供からお年寄りまで、障害のあるなしに関わらず、地域に暮らす誰もが
住み慣れた地域で、お互いに支え合い、安心して暮らせるまちづくり。

4) 活動内容



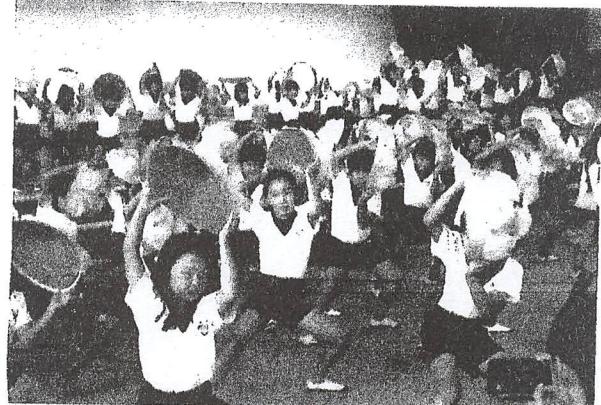
5) 上記ア～オの事業の具体的な活動内容について

ア) 3世代交流事業（3世代交流部）

- ・ 3世代ふれあいまつり

- ・ 南中の吹奏楽、箏の演奏
- ・ 南小4年生の花笠踊り
- ・ 根南女連の紙芝居
- ・ 軽ポーツ
- ・ 健康チェック
- ・ お茶会コ-ナ-等

(参加人数500~600名)



根南小4年生 花笠踊り

イ) ポート事業（ポート部）

- ・ むかしの遊び教室

南小1年生対象（180名程度）

ボランティアによる昔の遊び教室

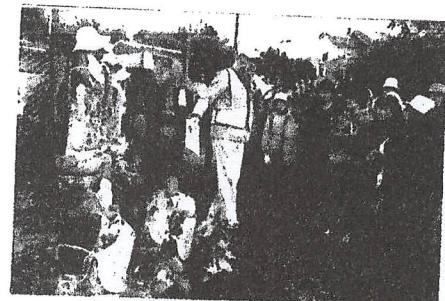
- ・ 竹馬
- ・ あやとり
- ・ 竹ぼっくり
- ・ おはじき
- ・ 竹とんぼ
- ・ 紙飛行機
- ・ お手玉
- ・ こま
- ・ ビン玉等



竹馬

・富士根南地区史跡巡り

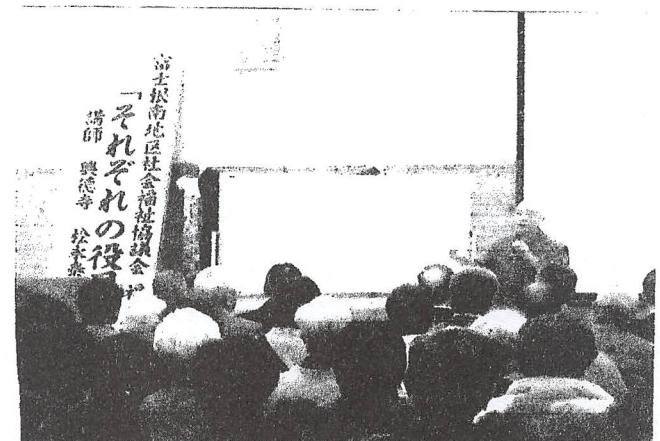
ボランティアガイドさんの説明で
地域の史跡を巡る企画。
(参加者80名程度)



賽の河原の六地蔵

④) 研修事業 (研修事業部)

- ・推進委員対象の研修会
(参加者70名程度)
- ・全域住民対象の福祉講演会
(参加者120名程度)
- ・希望区向け福祉出前講座
(参加者30名以下)



⑤) 広報事業 (広報部)

広報紙（根南福祉だより）の発行・・3刊/年
発光部数 8000部/各刊

⑥) 小地域福祉事業

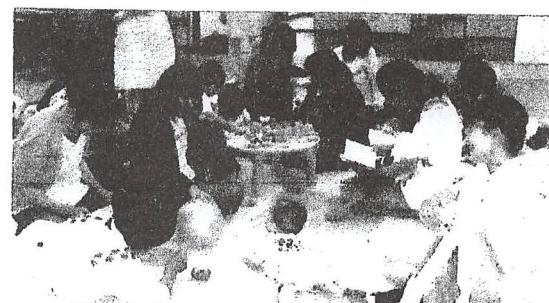
- ・ネットワーク委員会
- ・各区単位での見守り活動等
- ・見守り活動の見学会
- ・介護施設見学会
- ・視察研修



⑦) 支援事業

下記子育てサロンの支援

- ・根ねっ子サロン
- ・おつきい和



6) 富士根南地区の今後の福祉課題について

<住民アンケート結果から見えてくる福祉生活課題>

2017年根南地区社協実施結果

(回答者408軒)

① ご近所の方との関わりを望む方	78.30%
② 完全孤立者は1.6%、日中のみ一人となる方	20%
③ 介護が必要となった際、自宅中心を希望する方	68%
④ 日常生活で、他人からの支援希望内容	
・ 病院通い時の付き添い	39.0%
・ 買物の送迎や付き添い	24.8%
・ 体調不良時の手助け	28%
・ 食事の支援	21.6%
・ 庭木の手入れ	20%
・ 整理整頓や掃除	14.4%
・ 洗濯や布団干し	8.8%

2019年2層協議会実施の根北、根南アンケート結果

(回答者119人)

① 生活支援（サービス）の利用について

<現状>

家族、知人による生活支援者が多い

<課題>

買物や病院への通院等が不便な地域にもかかわらず、路線バス
宮ヶ瀬等の利用率が少ない

② 通いの場の利用について

<現状>

寄り合い処の参加が少なく、様々な形態の通いの場を分散
利用している。

<課題>

全体的に高齢者の通いの場が少ない。

③ 生活課題について（ふだん困っていること）

<現状>

買物、ゴミ出し、植木の剪定、草取りが大変という回答が多い

<課題>

ちょっとした手助けは、知人、隣人に頼めても、買い物、
剪定、草取り等頼みにくく、に困っている高齢者が多い。

<社会情勢>

- ① 高齢化の促進（団塊世代が75歳になる2025年の高齢化率は30%以上）
 - ② 国の医療、介護予算破綻により、介護予防は給付対象外となる
- ↓

<アンケート結果に対応した、新しい地域支援事業>

